

第1回都立特別支援学校 POPコンテスト

令和元年11月9日(土)に第1回都立特別支援学校POPコンテストが有楽町にある東京国際フォーラムで開催されました。都立特別支援学校に在籍する児童・生徒が自分のおすすめの本、好きな本を紹介しました。他の人が作ったPOPの中から読んでみたい本が見つかるといいなと思います。好きな本を通して、自分自身の世界を広げてもらいたいと思います。第1回の都立特別支援学校POPコンテストには都内各校から180点のすてきなPOPが集まりました。鹿本学園からは10点のPOPを出品しました。会場には第2回高校生等ボランティア・サミットの参加者やPOPを作成した児童・生徒の保護者などたくさんの方がいらっしゃいました。鹿本学園では、10月・11月の読書推進月間に合わせて、好きな本のPOPを作ろう!という取り組みを行っています。S棟1階の図書室の横の壁にPOPを展示してありますのでぜひ見に来てください。



POPコンテストの看板、記念撮影グッズやキャラクターのポップくんとコンちゃんのデザインは、障害がある人が働いている東京都教育庁サポートオフィス「パレット」のメンバーが作りました。



POPコンテストの準備、運営には東京都立淵江高等学校の生徒がボランティアとして設営をしたり、特別支援学校の児童・生徒と一緒にお知らせに会場を回ったりしました。ありがとうございました。



POPコンテストでは来場者の皆様がいいね！シールを2枚お配りして、本を読みたくなったPOPにシールを貼っていただきました。その他にも読書活動の充実事業専門委員の先生方にポップ・コン賞を選んでいただきました。来場者のみなさんは、じっくりとPOPを見ていただいて、写真を撮っている方もたくさんいらっしゃいました。

ポップ・コン賞入賞作品





第2回高校生等ボランティア・サミットが開会した後でPOPコンテストが終了しました。まとめの会を行い、専門委員の先生方から講評をいただいたり、ボランティアとして参加してくださった淵江高等学校のみなさんにお礼を伝えたり、最後はみんなで記念撮影したりして楽しいひとときを過ごすことができました。

【担当】

情報メディア部 担当主幹教諭（司書教諭）
学校図書館担当（司書教諭）